

平成30年度 地歴公民科 「地理A」 SYLLABUS

単位数	2単位	学科・学年・学級	普通科 第2学年 特別選抜理系クラス
教科書	新地理A (帝国書院) 新詳高等地図 (帝国書院)	副教材等	最新地理図表GEO (第一学習社)

1. 学習の到達目標

- ①地理的現象のしくみを学び、世界の自然現象・地域社会を理解する。
 ②グラフ・図表等を使い地理的現象を読み取る。
 ③学んだ知識を使い応用力を身につける。

2. 学習の計画

学期	月	単元名	学習事項	学習内容や活用	評価の材料等
前 期	4	地球儀や地図 からとらえる 現代社会	・地球の姿の基本を学ぶ	地理的視点から地球の姿を理解する。	地球儀 補助プリント
	5	人間生活を取り 巻く環境	・世界の気候のしくみを学ぶ	気候要素・気候因子から気温・風・海流・湿度の変化のしく みを理解する。	補助プリント
			・植生と土壌のしくみを学ぶ ・気候帯と気候区を学ぶ	気候と植生との関係を理解する。 気候と土壌の関係を理解する。 ケッペンの気候帯の区分けを理解する。 気候区の基本的な分け方と記号を理解する。 熱帯・乾燥帯の各現象を理解する。	補助プリント 補助プリント 補助プリント
	6		・世界の地形を学ぶ	温帯・冷帯・寒帯・高山気候の各現象を理解する。 大地形のしくみを理解する。 プレートテクトニクス説を理解する。 造山帯のしくみを理解する。 地形のしくみを理解する。	補助プリント 補助プリント
7					
後 期	9	世界の諸地域 の生活・文化	・世界の民族・宗教・人口問題を 学ぶ	世界の諸問題を地理的見地で理解する。 人種・民族を学び問題を理解する。 世界の宗教を学び問題を理解する。 世界人口状況を学び人口問題を理解する。	補助プリント
	10		・都市の変化を理解し、都市問題 を学ぶ ・世界の農業を学ぶ	都市の変化と都市問題を理解する 農牧業の立地条件を理解する。 自然的条件を理解する。 社会的条件を理解する。	補助プリント 補助プリント

学期	月	単元名	学習事項	学習内容や活用	評価の材料等	
後 期	11			農業地域区分を理解する。 ホイトルセーの農業地域区分を区分ごとに理解する。 自給的農業を理解する。 商業的農業を理解する。	補助プリント	
	12			企業的農業を理解する。		
	1			・世界の工業を学ぶ	エネルギー資源・鉱産資源を理解する。 資源の分布地域を理解する。 工業の立地条件の特徴を理解する。 工業の発達過程を理解する。	補助プリント
	2			世界の工業地域を理解する。 アメリカの工業を理解する。 ヨーロッパの工業を理解する。 アジアの工業を理解する。 日本の工業を理解する。	補助プリント	
	3					

3. 評価の観点

関心・意欲・態度	授業内容に対し感心をもって受けられたか 授業中に的確な発表ができたか
思考・判断	地図・グラフ・表を読み取ることができたか 地理的現象を理解することができたか
技能・表現	資料から地図・グラフ・表を作成できたか 学んだ知識を活用できたか
知識・理解	地理に興味を持ち知識を取り入れようとしたか 学習した内容を理解し活用できたか

4. 評価法

地理的現象の基本を学び、様々な事例に対しての応用力があるか授業中の発言や定期考査で評価する。
センター受験を想定して授業展開をする。出題ポイントの解説をもとに解答を評価する。

5. 担当者からのメッセージ

2単位教科であるが、センター受験を想定して過去に出題頻度の高い分野を中心に学習します。地理的現象のしくみを理論的に学びながら解答へ導く方法を学習します。事例を多く取り入れて学習するので、世界の地域に対する興味関心を持つことが理解に繋がります。また、地理的現象を理解する上で地学・物理・生物など理科的知識が必要となります。

平成30年度 地歴公民科 「地理A」 SYLLABUS

単位数	2単位	学科・学年・学級	普通科 第2学年 理系進学クラス
教科書	新地理A (帝国書院) 新詳高等地図 (帝国書院)	副教材等	最新地理図表GEO (第一学習社)

1. 学習の到達目標

- ①地理的現象のしくみを学び、世界の自然現象・地域社会を理解する。
 ②グラフ・図表等を使い地理的現象を読み取る。
 ③学んだ知識を使い応用力を身につける。

2. 学習の計画

学期	月	単元名	学習事項	学習内容や活用	評価の材料等
前期	4	地球儀や地図からとらえる現代社会	・地球の姿の基本を学ぶ	地理的視点から地球の姿を理解する。	地球儀 補助プリント
	5	人間生活を取り巻く環境	・世界の気候のしくみを学ぶ	気候要素・気候因子から気温・風・海流・湿度の変化のしくみを理解する。	補助プリント
			・植生と土壌のしくみを学ぶ ・気候帯と気候区を学ぶ	気候と植生との関係を理解する。 気候と土壌の関係を理解する。 ケッペンの気候帯の区分けを理解する。 気候区の基本的な分け方と記号を理解する。 熱帯・乾燥帯の各現象を理解する。	補助プリント 補助プリント 補助プリント
	6		・世界の地形を学ぶ	温帯・冷帯・寒帯・高山気候の各現象を理解する。 大地形のしくみを理解する。 プレートテクトニクス説を理解する。 造山帯のしくみを理解する。 地形のしくみを理解する。	補助プリント 補助プリント
7					
後期	9	世界の諸地域の生活・文化	・世界の民族・宗教・人口問題を学ぶ	世界の諸問題を地理的見地で理解する。 人種・民族を学び問題を理解する。 世界の宗教を学び問題を理解する。 世界人口状況を学び人口問題を理解する。	補助プリント
	10		・都市の変化を理解し、都市問題を学ぶ ・世界の農業を学ぶ	都市の変化と都市問題を理解する 農牧業の立地条件を理解する。 自然的条件を理解する。 社会的条件を理解する。	補助プリント 補助プリント

学期	月	単元名	学習事項	学習内容や活用	評価の材料等	
後 期	11			農業地域区分を理解する。 ホイトルセーの農業地域区分を区分ごとに理解する。 自給的農業を理解する。 商業的農業を理解する。	補助プリント	
	12			企業的農業を理解する。		
	1			・世界の工業を学ぶ	エネルギー資源・鉱産資源を理解する。 資源の分布地域を理解する。 工業の立地条件の特徴を理解する。 工業の発達過程を理解する。	補助プリント
	2			世界の工業地域を理解する。 アメリカの工業を理解する。 ヨーロッパの工業を理解する。 アジアの工業を理解する。 日本の工業を理解する。	補助プリント	
	3					

3. 評価の観点

関心・意欲・態度	授業内容に対し感心をもって受けられたか 授業中に的確な発表ができたか
思考・判断	地図・グラフ・表を読み取ることができたか 地理的現象を理解することができたか
技能・表現	資料から地図・グラフ・表を作成できたか 学んだ知識を活用できたか
知識・理解	地理に興味を持ち知識を取り入れようとしたか 学習した内容を理解し活用できたか

4. 評価法

地理的現象の基本を学び、様々な事例に対しての応用力があるか授業中の発言や定期考査で評価する。
センター受験を想定して授業展開をする。出題ポイントの解説をもとに解答を評価する。

5. 担当者からのメッセージ

2単位教科であるが、センター受験を想定して過去に出題頻度の高い分野を中心に学習します。地理的現象のしくみを理論的に学びながら解答へ導く方法を学習します。事例を多く取り入れて学習するので、世界の地域に対する興味関心を持つことが理解に繋がります。また、地理的現象を理解する上で地学・物理・生物など理科的知識が必要となります。